

中小トラック事業者のための 運輸安全マネジメント制度 入門ハンドブック



【資料の構成】

1. 目的・位置づけ
2. 運輸安全マネジメント制度とは
3. ガイドラインの概要
4. 参考資料

平成31年3月
一般社団法人愛知県トラック協会

制作協力・著作：東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

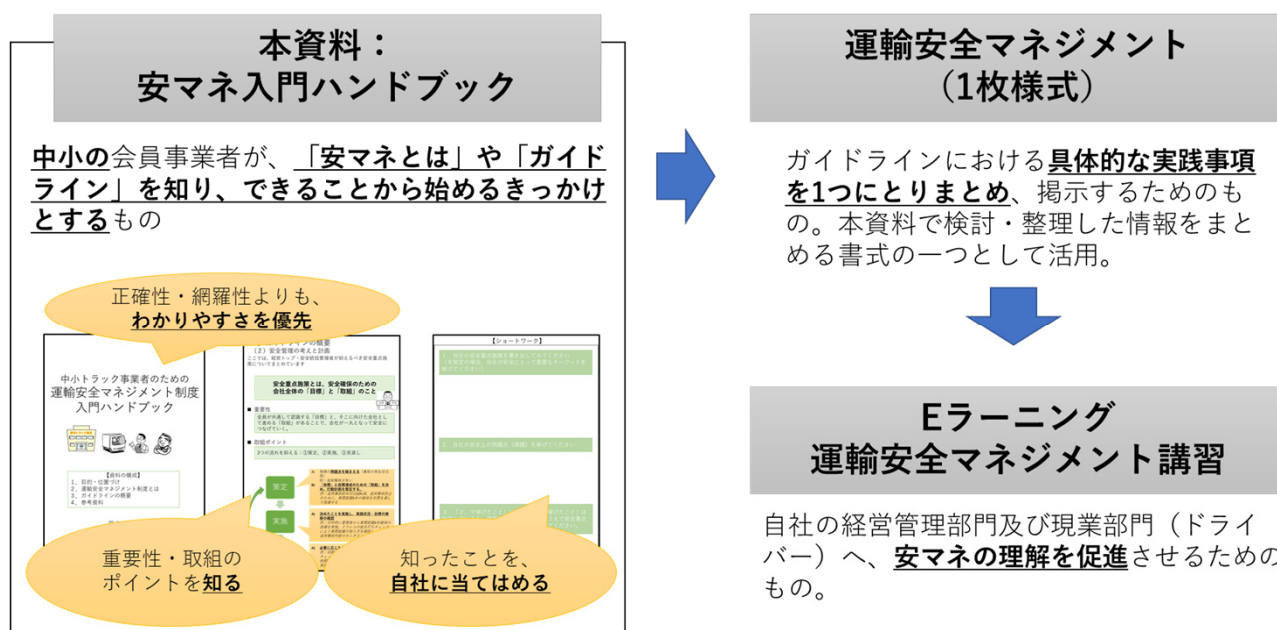
1. 目的・位置づけ

■ 目的

- 運輸安全マネジメント制度（以下「安マネ」）の開始から約10年が過ぎ、トラック運送業界における安マネに関する理解は順次進んでいると考えます。
- 一方で、中小のトラック運送事業者においては、「何のための制度なのかわからない」「難しそうで具体的にはよくわからない」「大手の事業者における取組であって、中小はやらなくてよいのでは」といった疑問や誤解があることも想定されます。
- これらの状況に鑑み、愛知県トラック協会では、中小のトラック運送事業者ができることから始めることを想定し、安マネ制度の目的、概要や自社での取組をイメージ頂けるよう、本資料を公表しました。会員事業者の輸送の安全性の向上に向けて、是非ご活用ください。

■ 位置づけ

- 本資料の位置づけ、愛知県トラック協会が公表する他の安マネツール類との関係は以下の通りです。4. 参考資料も併せてご活用ください。



※本資料は「運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドライン～輸送の安全性の更なる向上に向けて～（平成29年・国土交通省）」をはじめ、平成31年2月時点の公開情報をもとに作成しています。最新情報については、「4. 参考資料」等を適宜ご参照ください。

2. 運輸安全マネジメント制度とは

■ 運輸安全マネジメント制度とは

**「より安全に運ぶためにどうしたらよいか」
会社全体の取組として整理した制度**

■ 3つの特徴

① できることから始める

より安全に運ぶための「考え方」を整理したもの
会社の実情に応じて、できることから始め、安全性を維持・向上させるもの

「考え方」の着眼点（以下「ガイドライン」）は6項目ある※

- (1) 経営トップの責務等
- (2) 安全管理の考えと計画
- (3) 情報の伝達及びコミュニケーションの確保
- (4) 事故情報等の収集・活用
- (5) 教育・訓練等の取組
- (6) 点検及び見直し・改善

※あらゆる運輸事業者向けに定められているガイドラインは14項目ある。
上記6項目のガイドラインは事業者規模等を踏まえて簡素化されたもの。

② 全ての会社の義務

安マネに取り組むことは、すべての会社の「義務」

※参照：貨物自動車運送事業法第十五条。なお、大規模事業者には特定の「届け出義務」がある

③ 会社「全員」が取り組む

安マネは、会社が一丸となって安全確保の体制を作ること。
経営トップから現場のドライバーまで、会社「全員」が、
それぞれの役割を理解して行動することが重要。

3. ガイドラインの概要

経営
トップ

安全統括
管理者

現場

(1) 経営トップの責務等

ここでは、経営トップが抑えるべき責務等をまとめています

①安全方針の策定・周知徹底

安全確保のために
会社全員が常に意識すべき基本思想を
作り、広め、浸透させること



■ 重要性

何のために働いているのか？全員の考えの方向性を合わせる
ことで組織としての一体感を作り上げる

■ 取組ポイント

3つの視点を参考に**経営トップ自らが策定し、周知徹底**を図る
①安全最優先の原則、②関係法令の順守、③継続的改善

②責任と権限を与える

安全確保のための
「役割分担」と「権限」を明確にすること

■ 重要性

- やるべきことを明確にし、責任者を決めることで「誰が何をするか」がはっきりする。
- 「どこまでやってよいか」権限を明確にすることで、「具体的な行動」がわかる。

■ 取組ポイント

全ての部門が安全に対する責任と権限をもつようにする

	責任	権限
経営トップ	全ての安全に対する責任と権限	
安全統括管理者	規程作成・修正、重点施策・予算作成、現場への周知・指示 等	安全予算の確保・執行、現場への指示 等
現場	安全施策の執行、安全統括管理者への報告 等	安全予算の執行、安全優先のための計画変更 等

【ショートワーク】

1. 自社の安全方針を書き出してみてください

（未策定の場合、日常的に安全について伝えていること・経営トップとして安全上大事にしていることを挙げてください）

2. 自らの立場（職位）と書き出した安全方針における自らの役割を考えてみてください

3. 自らの役割に応じて、安全方針を広めていくために、どのようなことができますか？

3. ガイドラインの概要

経営
トップ

安全統括
管理者

現場

(2) 安全管理の考えと計画

ここでは、経営トップ・安全統括管理者が抑えるべき安全重点施策についてまとめています

安全重点施策とは、安全確保のための会社全体の「目標」と「取組」のこと

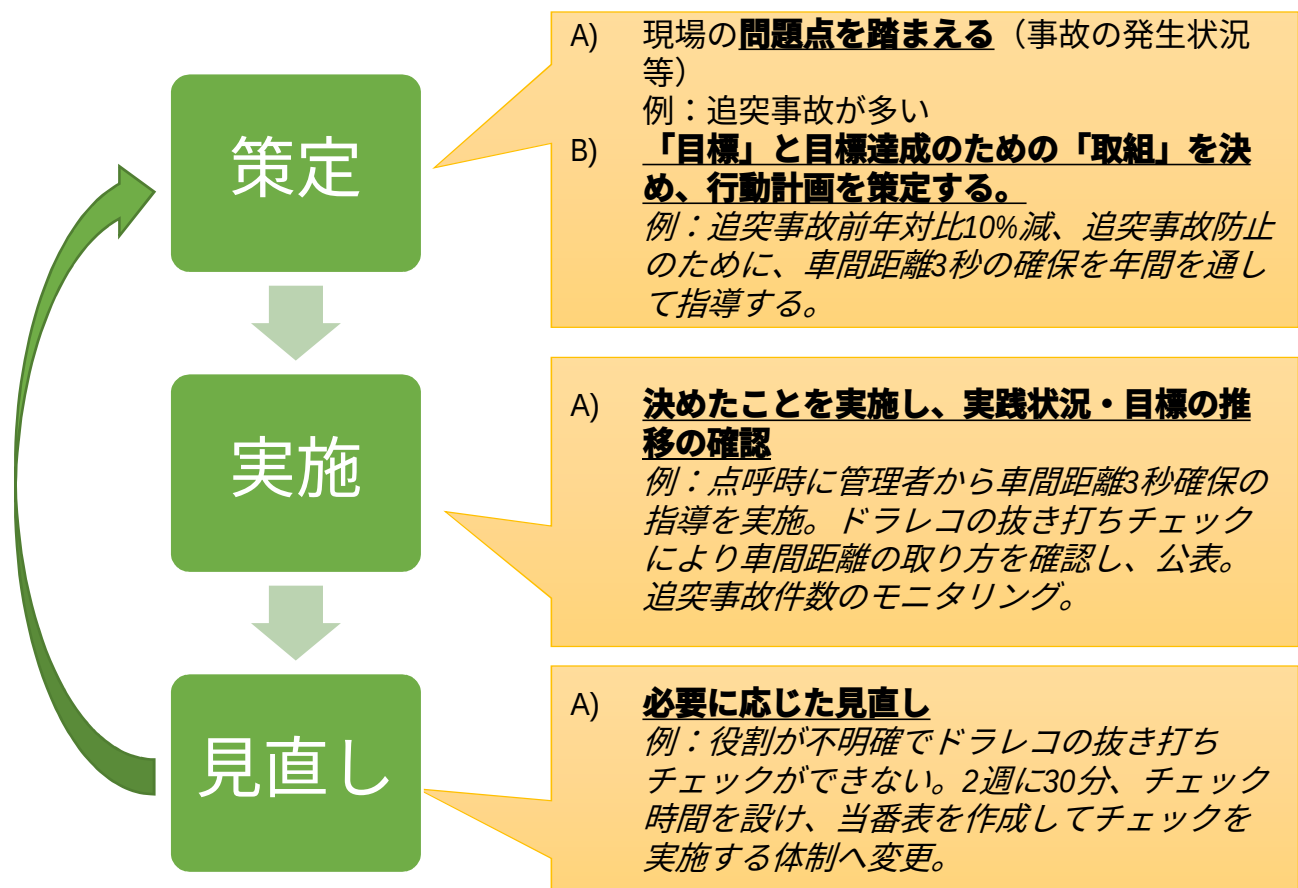


■ 重要性

全員が共通して認識する「目標」と、そこに向けた全社として進める「取組」があることで、**会社が一丸となって安全につなげていく。**

■ 取組ポイント

3つの流れを抑える：**①策定、②実施、③見直し**



【ショートワーク】

1. 自社の安全重点施策を書き出してみてください
(未策定の場合、自社の安全にとって重要なキーワードを挙げてください)

2. 自社の安全上の問題点（課題）を挙げてください

3. 「2. で挙げたこと」に対して「1. 挙げたこと」は対応しているか、確認してください。そのうえで安全重点施策をどのように改善すればよいか、挙げてください。

3. ガイドラインの概要

経営
トップ

安全統括
管理者

現場

(3) 情報の伝達及びコミュニケーションの確保

ここでは、安全方針・安全重点施策を実現するためのコミュニケーションの在り方をまとめています

会社全体の安全を達成するために、
コミュニケーションをとる

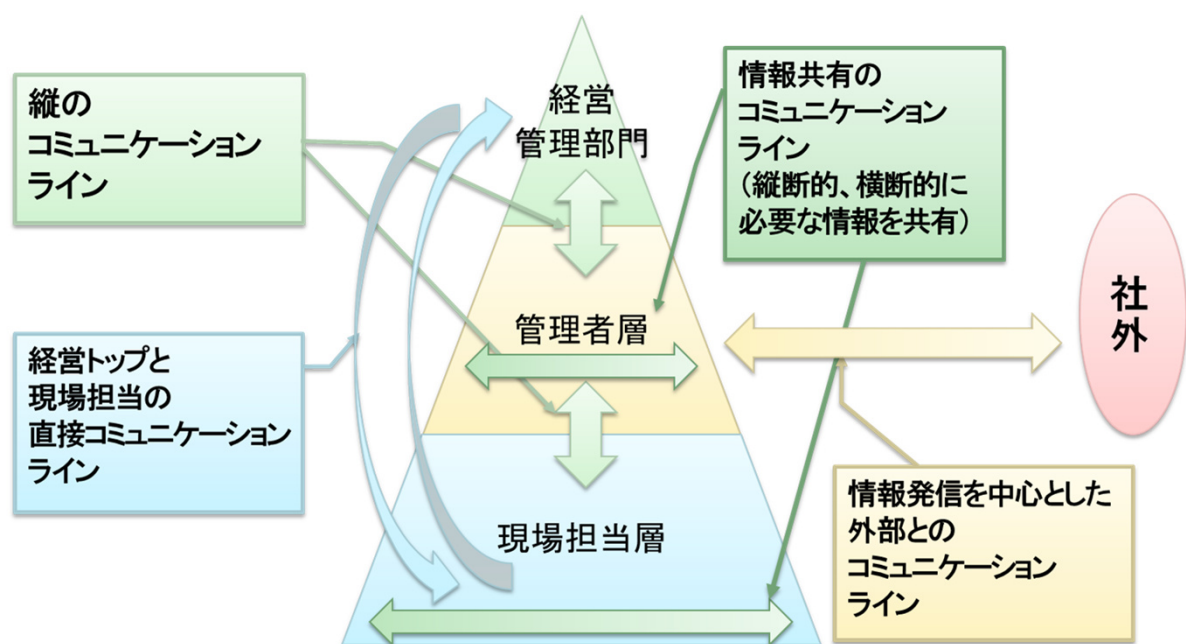


■ 重要性

コミュニケーションをとることで、会社の事業、安全方針・安全重点施策への「理解」や「改善」が進む。

■ 取組ポイント

- 多くのコミュニケーションラインを通じて、**情報や意識を共有**
- コミュニケーションライン：社内の縦・横、社外への発信



【ショートワーク】

1. 自分にとって「安全に役立つコミュニケーション」がとれる場面は、いつですか？

2. 「1. で挙げた場面」は、どのように安全に役立ちますか？

3. 会社がより安全運行を行うために、「こうしたらいいのでは？」と思うことを挙げてください。（複数提案もOKです。最低、1つは提案してください。）

3. ガイドラインの概要

経営
トップ

安全統括
管理者

現場

(4) 事故情報等の収集・活用

ここでは、事故やヒヤリハット等現場で起こる危険な状況の収集・活用についてまとめています

事故やヒヤリハットを中心とした
現場で起こる危険な状況を把握し、
問題に応じて対策をする



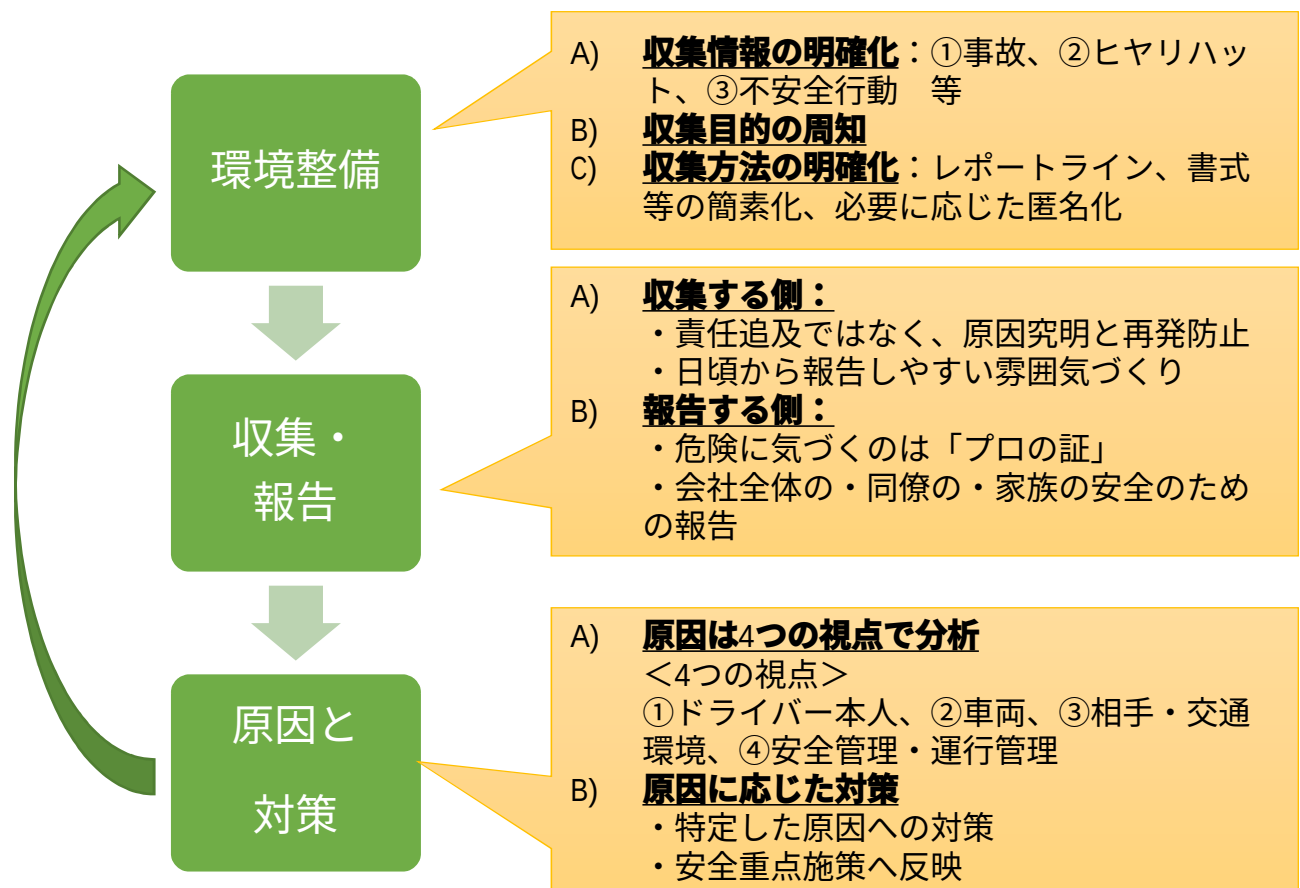
■ 重要性

経験した危険を共有することで、「次の危険」を防ぐ

■ 取組ポイント

3つの流れを抑える：

①環境整備、②収集・報告、③原因と対策



【ショートワーク】

1. 直近1年で、特に「危険だ」と感じた場面を思い出してください。（いつ、どこで、どのような危険（事故）があったか）

2. 「1. で挙げた危険（事故）」が発生した原因を考えてください。（視点：①ドライバー、②車両、③相手・交通環境、④安全管理・運行管理）

3. その危険を今後発生させないための対策を考えてください。

3. ガイドラインの概要

経営
トップ

安全統括
管理者

現場

(5) 教育・訓練等の取組

ここでは、安全の確保に向けた教育・訓練等についてまとめています

**会社全体の「安全確保の仕組み」と
「自分の役割」を周知・浸透させ、必要な知識・
技能の維持・向上を促進すること**

■ 重要性

安全は、教育・訓練を通じて会社全体で確保**する**



■ 取組ポイント

- ・ 主に**3つの目的を踏まえて教育を実施し、定期的に見直す**

目的	概要
①安全確保の仕組み・役割の理解促進	会社の輸送の安全に携わる <u>すべての者に対して、安マネ制度そのものへの理解や、自らの役割への理解</u> を深める。それにより、安全確保の仕組みを、更に機能させることを目指す。
②運行に必要な知識・技能の維持・向上	運行の <u>現場の管理者・ドライバーに対して、運行管理の知識や技能、また車両運行のための知識や技能を身につけ、向上させる</u> ための教育。
③法令順守・会社ルール順守	輸送の安全に関する各種法令やその重要性、また会社が独自に定めるルールやその <u>重要性を教育し、順守</u> させる。

※上記のほかに、重大な事故等（例：死亡事故、地震、テロ）が起こった際の対応体制を決め、教育・訓練することも重要です

【ショートワーク】

1. これまで受けた研修で、安全にとって最も有意義と感じた研修（教育・訓練）は何ですか？また、なぜその研修が有意義だと思いますか？

2. 自社の研修をより良くするためには、どのようにすべきだと思いますか？

（観点例：研修の内容と対象、資料、頻度、1回あたりの時間）

3. ガイドラインの概要

経営
トップ

安全統括
管理者

現場

(6) 点検及び見直し・改善

ここでは、安マネにおける振り返りについてまとめています

**会社全体の「安全確保の仕組み」が
機能しているかを振り返り・改善する
(定期的な総点検)**



■ 重要性

会社をより安全にするための機会として、**安全重点施策の成果と課題を振り返る。よい点を継続し、改善すべき点を改める**

■ 取組ポイント

- 経営トップ（または指示を受けた者）は、**2つの視点から安全管理の取組状況を確認**する。

確認の視点	概要
①適合性	会社全体で定めた安全管理の「 取組を実施したか 」 <u>確認</u> すること。
②有効性	実施した取組が「 安全につながっているか 」 <u>確認</u> すること。 ① 目標は達成できたか 、② 課題へ対応できたか

- 明らかになった**課題に対して必要な対応**をとる。下記2つが参考の視点。
 - ①会社全体の「安全確保の仕組み」の課題への対応
(例：安全管理機器の導入・そのための予算確保 等)
 - ②「安全管理の日常業務」上の課題への対応
(例：日常的な指導方法 等)
- 対応は「**すぐできること**」「**時間をかけて検討・対応すること**」の2点で考える。

MEMO

4. 参考資料

- 本資料で検討・整理した内容を1つにまとめてみましょう。
- ガイドライン6項目と愛知県トラック協会が公表する「運輸安全マネジメント（1枚様式）」との関係をまとめました。**①～⑤のガイドライン6項目の検討の流れ**を進め方のヒントとしてください。

運輸安全マネジメント																	
____年度【取組期間】（ ____年 ____月 ____日 ～ ____年 ____月 ____日 ）																	
事業者名 _____					営業所名 _____												
1. 輸送の安全に関する基本的な方針																	
1	(1) 経営トップの責務等→安全方針																
2. 輸送の安全に関する目標 及び 目標の達成状況																	
2	(2) 安全管理の考えと計画→目標																
人身事故		件以下		物損事故		件以下		(6) 点検及び見直し・改善→有効性								5	
3. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計【前年度】																	
類型	転覆	転落	路外逸脱	火災	踏切	衝突	死傷	危険物等	飲酒等	健康起因	救護違反	車両故障	交通障害	その他	総件数		
件数	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件		
4. 輸送の安全に関する計画																	
実施項目		年間スケジュール															
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月		
3	計画																
(2) 安全管理の考えと計画→取組 ＜取組の具体化＞ (3) 情報の伝達及びコミュニケーションの確保 (4) 事故情報等の収集・活用 (5) 教育・訓練等の取組																	
4	実績																
5	実績																
5. 行政処分情報（行政処分を受けた日から3年間の公表）																	
Ⅰ. 行政処分年月日					Ⅱ. 行政処分内容					Ⅲ. 処分に基づき講じた措置の内容							
年 月 日																	
年 月 日																	



一般社団法人
愛知県トラック協会

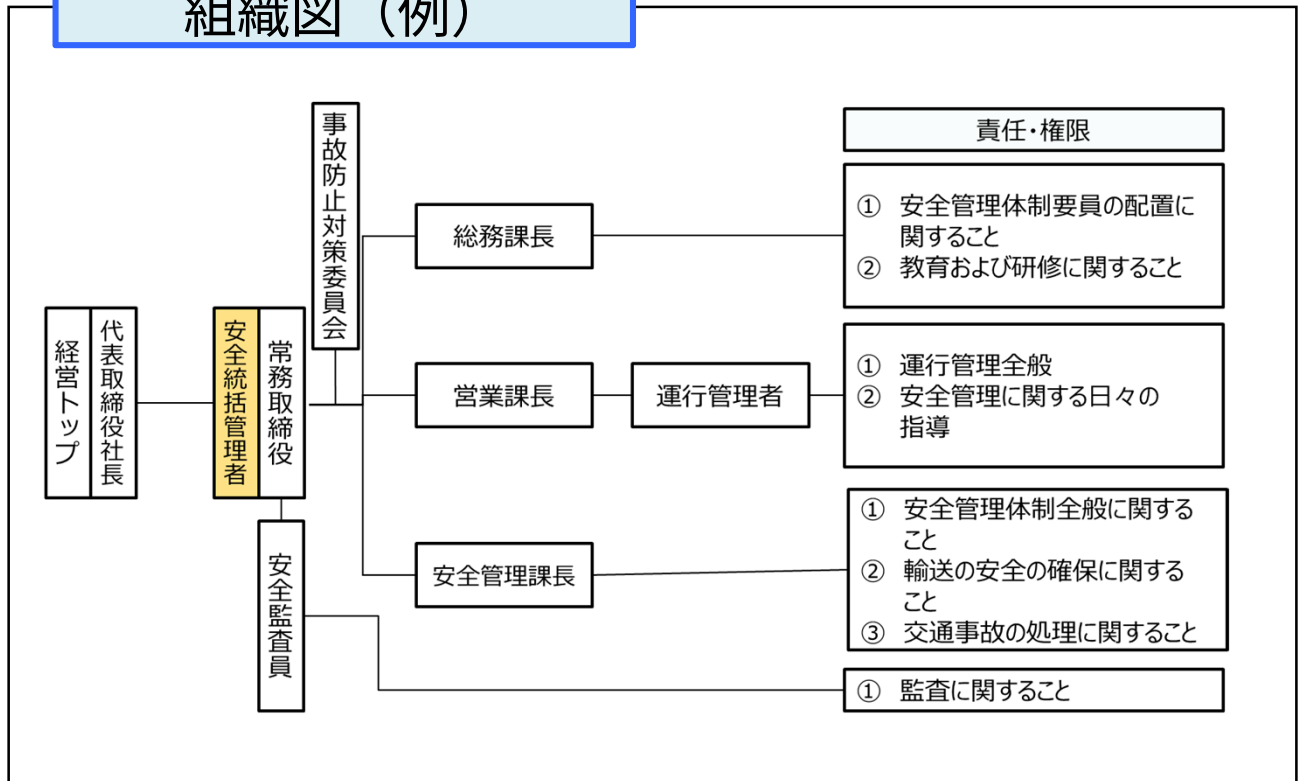


愛知県貨物自動車運送適正化事業実施機関

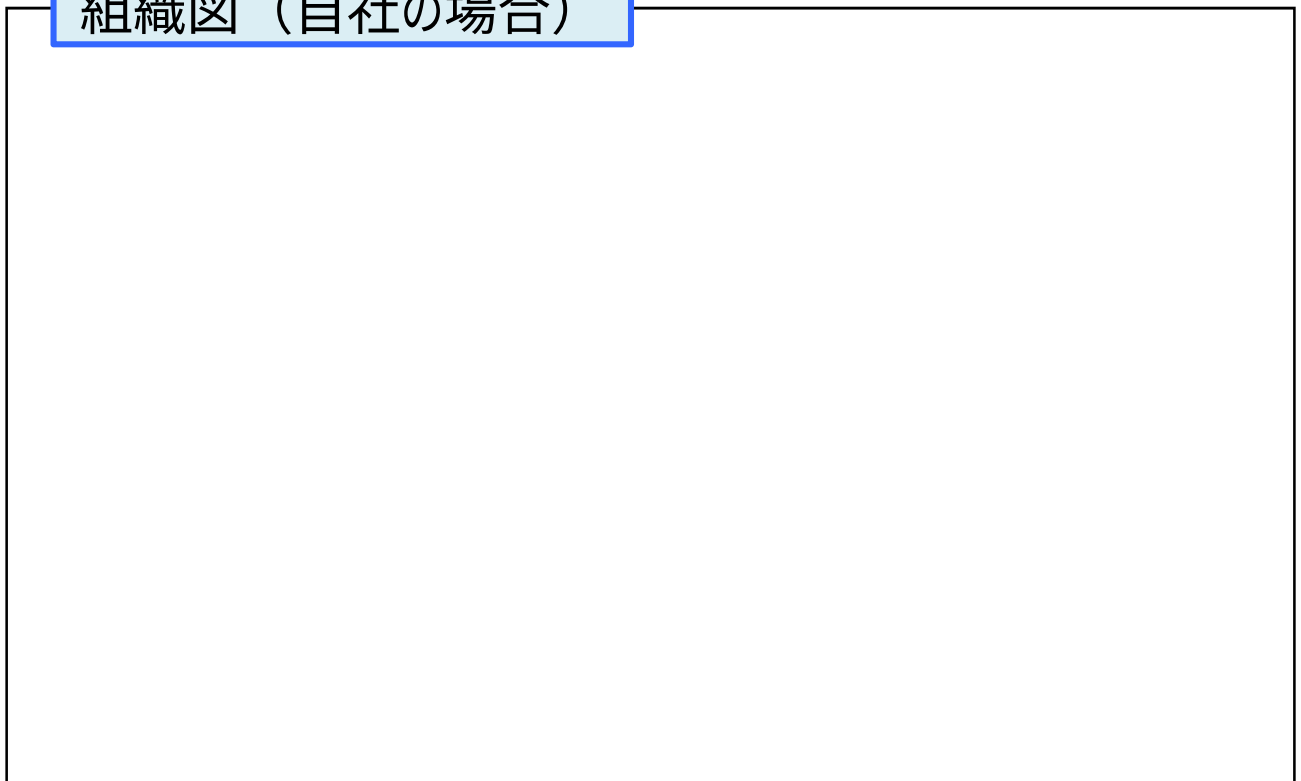
4. 参考資料

- 「（１）経営トップの責務等」を踏まえ、**自社の運輸安全マネジメント組織体制と責任・権限を確認**してみましょう。

組織図（例）



組織図（自社の場合）



4. 参考資料

安マネを自社で推進するうえで参考となる情報をまとめました。

■ 国土交通省

■ 運輸安全

<http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/index.html>



■ 運輸事業者における 安全管理の進め方に関するガイドライン

<http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/documents.html>



■ 関係法令・通達・審議会等

<http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/rule.html>



■ 運輸安全マネジメントの 実施義務と行政処分等との関係

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03management/laws.html>



■ 愛知県トラック協会

■ 運輸安全マネジメント（1枚様式）

<https://ssl.aitokyo.jp/proper/download/>



■ 運輸安全マネジメント講習会 （動画でわかるeラーニング教材）

<https://ssl.aitokyo.jp/e/index.html>



中小トラック事業者のための
運輸安全マネジメント制度入門ハンドブック

問い合わせ先：一般社団法人愛知県トラック協会・業務部（052-871-1922）
制作協力・著作：東京海上日動リスクコンサルティング株式会社